

【日本海沿岸東北自動車道事業地内】

ふるところ どう まえ
古渡路遺跡・堂の前遺跡現地説明会のお知らせ

羽越河川国道事務所です事業を進めている日本海沿岸東北自動車道（新直轄方式）の村上～朝日IC（仮称）において、今年度4月から古渡路遺跡（村上市古渡路字海老屋敷・大場沢字アケ地先）及び堂の前遺跡（村上市下新保字高田2351-2）の発掘調査を着手し、現在実施しています。

今回、現状での調査結果について現地説明会を実施し、発掘調査現場及び出土品を下記のとおり公開しますのでお知らせします。

この遺跡調査は、羽越河川国道事務所が新潟県教育委員会に委託し、（財）新潟県埋蔵文化財調査事業団が実施しています。

◆説明会概要◆

入場無料

○ 報道関係者現地公開

日時：平成20年 8月28日（木） 14:00～

集合場所：古渡路遺跡発掘調査事務所

（村上市字海老屋敷・大場沢字アケほか（小川小学校近く）位置図参照）

説明内容：古渡路遺跡・堂の前遺跡の公開・説明、及び出土品の展示・説明

※ 荒天の場合は、出土遺物の展示・説明のみになります。

○ 一般公開

日時：平成20年 8月30日（土）

古渡路遺跡 第1回 9:45～、 第2回 13:15～

堂の前遺跡 第1回 10:45～、 第2回 14:15～

集合場所：古渡路遺跡発掘調査事務所

（村上市字海老屋敷・大場沢字アケほか（小川小学校近く）位置図参照）

説明内容：古渡路遺跡・堂の前遺跡の公開・説明、及び出土品の展示・説明

※ 荒天の場合は、出土遺物の展示・説明のみになります。

※ 駐車場はありますが、なるべく乗り合わせてお越し下さい。

※ 羽越本線村上駅下車 タクシーで約15分

同時発表記者クラブ

新潟県政記者クラブ
新潟政記者クラブ
毎日新聞（新発田通信部）
新潟日報（村上支局）
村上新聞
いわふね新聞
荘内日報

問い合わせ先

○事業について



国土交通省 羽越河川国道事務所
工務第二課長 北村 一成
0254-62-5394

○遺跡について

（財）新潟県埋蔵文化財調査事業団
担当：鈴木 0250-25-3981

○会場について

古渡路遺跡担当：土橋
堂の前遺跡担当：坂井

※ 番号通知設定でお掛け下さい。

◆ 埋蔵文化財調査概要 ◆

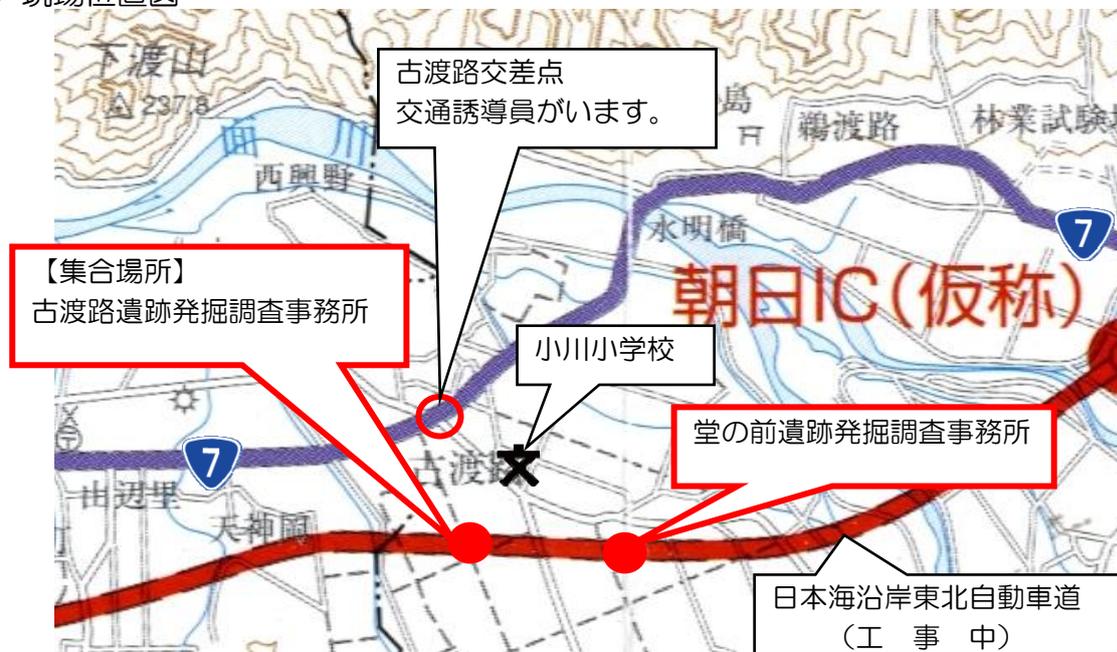
<古渡路遺跡>

- ・ 遺跡は三面川との門前川に挟まれた沖積地に立地し、標高14.5mに位置しています。
- ・ 発掘調査面積は、全体約22,000㎡の内、約20,000㎡を今年度調査予定です。
- ・ 遺跡は、中世の集落で、出土品は陶器、木製品などが中心。
- ・ 調査で検出した遺構は井戸、掘立柱建物、溝、ピットなどです。
このほか縄文から弥生時代にかけての土器や石器が少量出土しています。
地形を生かした中世集落のあり方が見えてきました。

<堂の前遺跡>

- ・ 遺跡は三面川左岸の沖積地に立地し、標高15.5mに位置しています。
- ・ 発掘調査面積は、約2,570㎡です。
- ・ 遺跡は、弥生時代中期末葉～後期で、出土品は土器や石器などが中心。
- ・ 調査で検出した遺構は円形ないし隅丸方形に溝が巡るもの、川沿いの柵跡と思われるもの、土抗やピットなどです。
溝が巡る遺構の性格については住居の可能性も含めて検討中です。

○ 現場位置図



○ 現地状況写真



掘立柱群



道路状遺構

古渡路遺跡



全景



弥生式土器

堂の前遺跡

● 過去に実施した現地説明会 実施状況 (H18, H19, H20)

○大館跡【村上市大字天神岡 平成18年10月22日(日)】約200名参加



○東興屋遺跡【村上市大字東興屋 平成19年6月30日(土)】約160名参加



○大館跡及び谷地遺跡【平成19年9月24日(月)】 約200名参加

・谷地遺跡



・大館跡



○長割遺跡【村上市下相川字長割307 平成19年10月27日（土）】約70名参加



○長割遺跡【村上市下相川字長割307 平成20年5月17日（土）】約160名参加



○長割遺跡【村上市下相川字長割307 平成20年8月9日（土）】約90名参加

